

事業番号	05 08 04	事業改善シート（28年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州あいサポート運動推進事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・局・室	障がい者支援課	
総合5か年計画	プロジェクト	5－4－1 雇用・社会参加促進プロジェクト					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6－2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり							
		2 障がい者支援の充実、3福祉を支えるサービス体制の充実				実施期間	H25 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針								
	施策展開								

1 事業の概要

目指す姿	県民誰もが多様な障がいの特性、障がい者への必要な配慮を理解し、日常生活の中で実践している活動を通じて、障がい者の社会参加や就労が促進されるとともに、障がい者が暮らしやすい共生社会を目指す。 ※ あいサポート運動…地域の誰もが障がい者と共に生きるサポーターとなってもらう取組。鳥取県が平成21年11月に開始。長野県は平成25年7月に開始し、全国では、平成27年8月までに島根県、広島県、長野県、奈良県、埼玉県富士見市、三芳町、山口県が推進中。											
現状 （予算編成時）	障がいへの無理解による偏見や差別が依然として存在している。 ◆障がい者に対する差別や偏見があると思う人…89.2%（5年前から6.3ポイント増）（H24 内閣府調査） 障がいの有無にかかわらず共に生きる社会の実現のためには障がいへの理解や配慮が必要とする者が多い。 ◆障がい特性の理解…62.3%、特性に応じた配慮…57.7%（H27 人権に関する県民意識調査：人権・男女共同参画課）											
県が関与する理由	県関与の必要性あり				【左記の説明、根拠法令等】 障害者基本法第7条							
	県民との協働による実施： 実施中											
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	○あいサポーター数 12,000人（研修実施回数を前年度より増やし、1週間に平均3回以上実施することとして設定） ○あいサポート企業・団体数 50社（先進県の認定実績の月平均3.7社を上回る数とし、平均4社/月として設定）											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目		実施方法	H28事業実績			H28		H29			
							(当初)	(決算)	(当初)			
	1 信州あいサポート運動		直接	あいサポーターの募集及びあいサポート運動の普及を図るための研修の実施(186回)			1,064	900	1,064			
2 信州あいサポートフォーラムの開催		委託	信州あいサポートフォーラム事業(差別解消に向けた地域セミナーの開催(南信・北信地域開催:参加者245人) 委託先:(福)長野県身体障害者福祉協会			410	409	410				
3 信州あいサポート推進員の設置		直接	企業、学校等からの要請による「信州あいサポート」出前講座の実施(130回実施、受講者数7,829名)			2,292	2,250	2,353				
			合計			3,766	3,559	3,827				
事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	4,483	3,766	3,827				目標	成果	達成状況	
		補正予算				あいサポーター数			10, 174人 11, 159人 12, 000人 10, 635人 未達成 12, 000人			
		合計(A)	4,483	3,766	3,827	あいサポート企業・団体数			31社 0社 50社 22社 未達成 —			
	Aの財源	一般財源	4,474	3,757	3,819							
		県 債										
		国庫支出金										
		その他	9	9	8							
	決 算 額(B)		4,453	3,559								
	概 算 人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.50							
		概算人件費(C)	8,276	7,914	11,871							
概算事業費(B(A)+C)		12,729	11,473	15,698								
目標に対する成果の状況	あいサポート推進員及びあいサポートメッセンジャー(ボランティア講師)の活動により、研修会の回数は前年度を上回ったが、少人数の研修もあり、あいサポーター数は1万人以上の新規登録者を確保したものの目標に届かなかった。また、あいサポート企業・団体の活動紹介記事を県ホームページに掲載するなど周知に努めたが、認定企業・団体のメリットが十分伝えられず申請数が伸びなかった。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
信州あいサポート推進員による出前講座の実施やあいサポート研修受講者によるボランティア講師の一層の活動により「信州あいサポート運動」の更なる普及・啓発を図る。また、企業との包括連携協定の取組を活用し、運動の推進を図る。	